

施 政 概 要

(案)

令和7年第4回（12月）市議会定例会

四 街 道 市

予定事項等が含まれていることや、11月18日時点の内容であることから、今後の状況により、内容を変更する場合があります。

【はじめに】

本日、ここに、令和7年第4回四街道市議会定例会を招集いたしましたところ、議員各位にはご参集いただき、誠にありがとうございます。

本定例会に提案いたしました案件につきましては、よろしくご審議くださいますようお願い申し上げます。

それでは、施政の概要について申し上げます。

はじめに、本市の直面する重要事項への取組について申し上げます。

市庁舎整備については、第2期工事として新館の屋上防水工事が完了し、新館及び新分館の内外装工事や外構工事などを安全に留意しながら進めています。

文化センター大規模改修工事については、市民会議から提出された意見書やパブリックコメントを踏まえた実施設計業務を引き続き進めています。

次期ごみ処理施設については、基準値不適合の土壌等がある中でも、地元吉岡区や議員の皆様のご理解、ご協力を得ながら、現用地において施設整備を進めてまいりましたが、用地内における基準値不適合の地下水による影響を回避するための厳しい対策工事が必要であることが判明し、その整備に向けてあらゆる検討を行ってきました。しかしながら、対策工事は技術的に困難であること、また、多大な財政支出を伴うことが想定されることから、この度、吉岡地区での事業を中止せざるを得ないとの判断に至りました。

今後につきましては、国や県からも求められているごみ処理の広域化が財政面や運用面で優位であることに変わりはないことから、更なる広域化の可能性も視野に入れながら検討を進めてまいります。

防災拠点の整備については、災害発生時に一般の避難所では生活が困難な要配慮者である高齢者及び障がい者の安全を守るため、災害時における指定福祉避難所の設置運営に関する協定を、新たに6つの社会福祉法人、2つの医療法人社団及び千葉県立四街道特別支援学校と9月25日に締結しました。

子育て支援の推進については、身近で利用しやすい相談環境をつくるため、妊産婦や子育て中の保護者、子どもがLINEを使用し、悩みや不安を匿名で相談できる、傾聴型AIを活用した相談システムの実証実験に関する連携協定を、つながりAI株式会社と11月20日に締結しました。今後は、12月

15日から開始する実証実験の準備作業を進めるとともに、市内幼稚園、保育園及び小中学校へ事業内容を周知してまいります。

デジタル化の推進については、国の示す「地方公共団体情報システム標準化基本方針」等に基づき、住民記録など20業務のシステムを標準化し、11月からガバメントクラウドでの運用を開始しました。

ふるさと意識の高揚については、昨年11月にスペインで開催された第1回ワールドカップ世界国別空手道選手権大会女子団体組手において、優勝を果たした日本代表チームの一員である四街道市出身の嶋田さららさんに対し、その栄誉をたたえて市民栄誉賞を授与しました。

次に、国の総合経済対策に基づく、給付金・定額減税一体措置について申し上げます。

6年度に実施した定額減税調整給付金に不足が生じる方に対する不足額給付金を、9月から順次支給し、12月中に完了する予定で、作業を進めています。

次に、分野ごとの主要施策について申し上げます。

【分野別の主要施策】

「安全・安心」の分野でございますが、防災対策の推進、地域防災力の向上については、関係機関の協力・連携の下、10月25日に総合防災訓練を開催しました。日本シェイクアウト提唱会議で認定されたシェイクアウト訓練を初めて実施したほか、救出・救助訓練や避難所開設訓練、協定事業者等による各種展示や実演などを行い、市の防災力を高めるとともに、市民の防災意識の高揚と知識の向上を図りました。

消防・救急の充実については、市民の防火意識の高揚を図るため、中央小学校を会場に「消防フェスティバル四街道2025」を11月8日に開催しました。雨天のため1日開催となりましたが、放水やロープ渡りなどの体験型イベントを実施したほか、働く車を展示したフォトスポットや、環境配慮型自動車を展示したSDGsブースを設置し、たくさん子どもたちに楽しんでもらうことができました。

また、ちば消防共同指令センター指令システム全体更新事業では、車両に積載した機器の入替えが完了し、10月から各署所に設置した端末やモニターの入替作業を順次実施しています。

生活安全対策の推進については、千代田４９号線ほか２路線の通学路安全対策工事が完了し、児童生徒の安全・安心な通学環境を整備することができました。

「健康・福祉・子育て」の分野でございますが、高齢者福祉の充実については、タッチですこやか脳チェックやフレイル予防教室の開催などにより、介護予防の普及啓発に取り組んでいます。また、EBPMを導入して健康なまちづくりや介護予防の効果的かつ効率的な推進を図るため、市内の高齢者３，０００人を対象に「健康とくらしの調査」を実施しています。

障がい者福祉の充実については、１１月１５日から２６日までの間、日本で初めて開催されている「東京２０２５デフリンピック」に先立ち、全国を巡回するキャラバンカーが１０月に本市を訪れました。これに合わせて、大会を応援するイベントをわろうべの里で開催し、手話によるサインエールや手話体験会を行うなど、市民の皆様に手話言語に親しんでいただく機会を提供することができました。

「教育・文化・スポーツ」の分野でございますが、学校教育の充実については、キャリア教育の一環として、将来を担う中学生が、平和の大切さについて学び、考え、自分らしい生き方を見出し、行動する力を育むことを目的として、１０月１１日、１２日の両日、中学生１０名を被爆地である広島市に派遣しました。

また、「中学生が描く未来」の作文では、中学３年生が自ら思い描く「理想のまち」をテーマとした作文に取り組み、その中から優秀作品として選ばれた１０作品の発表会及び表彰式を１１月１１日に本議場で開催しました。生徒の皆さんが作品に込めた四街道の未来への想いをしっかり受け止め、今後のまちづくりに活かしてまいります。

青少年健全育成の推進については、来年１月１１日の「二十歳のつどい」開催に向け、実行委員会において式典内容の検討を行うなど、準備を進めています。

生涯学習の推進については、愛国学園大学と共催で行う市民大学専門課程において、総合テーマに『「子育て×こころ×くらし」親も子も育ちあう 心理と暮らしのヒント』を掲げ、１０月から来年２月までに全８回の講座を開講しています。

また、図書館の魅力の向上では、図書館魅力創造プロジェクトとして、「図書

館でプレーパーク」や「図書館でボードゲーム」を開催し、図書館が本を借りるだけの場所にとどまらず、市民が集い、学び、つながる地域の交流拠点となるよう取組を進めています。

芸術・文化の振興については、10月25日から11月9日まで文化センターを会場に市民文化祭を開催しました。大正琴、音楽、和太鼓、ダンスや舞踊などの発表会のほか、書道や写真、短歌等を展示し、市民相互の交流及び芸術文化活動の振興を図りました。また、市役所を中心に大土手山や愛国学園正門、春日神社など市内の近代遺跡や社寺等を巡る文化財散歩を、12月6日に開催するための準備を進めています。

スポーツの振興については、スポーツの日の行事として、10月11日に総合公園体育館を主会場に「スポーツ de 健康大作戦」を開催し、体力測定や体験教室など様々な種目にチャレンジできるプログラムを実施しました。また、11月16日には「第4回四街道WALLABY RUN」を開催し、活気あふれるランナーの皆さんが自然豊かな総合公園を駆け抜けました。

「くらし・環境」の分野でございますが、公園・緑の整備については、公園施設を計画的に管理し、安全・安心して利用していただくため、「四街道市公園施設長寿命化計画」に基づき、美しが丘近隣公園等の遊具更新工事を進めています。

市街地の整備については、鹿渡南部特定土地区画整理事業において、組合による出来形確認測量が完了し、現在、事業計画の変更及び換地計画の策定を進めています。

道路網の整備については、安心して利用できる交通環境を整備するため、和良比1号線ほか1路線の用地取得が完了し、道路改良工事を発注しました。

「にぎわい・共創」の分野でございますが、商工業の振興については、11月8日、9日の両日、四街道中央公園を主会場に「第48回四街道市産業まつり」を開催しました。関係団体の協力の下、農作物や商工業製品の展示、販売等を行い、多くの皆様のご来場をいただき、楽しんでいただきました。

雇用の創出については、市内における創業者を支援するため、市商工会との共催により全4回の創業塾を10月に開催しました。

魅力の創出については、ふるさと四街道への愛着を育むため、若者や子どもたちとともに考える新たなイベントとして、12月6日に都市広場において、「Yotsukaido candle night 2025」を開催するための準備を進めています。

す。

魅力の発信については、9月26日に、千代田出身のものまね芸人、花香よしあきさんを本市の9人目となる四街道市PR大使に任命しました。就任後は、ご自身のSNSで委嘱状交付式の様子を動画で発信していただいたほか、PR大使として四街道WALL LABY RUNにもご参加いただき、本市の魅力発信や認知度向上に大きく貢献していただきました。

ダイバーシティの推進については、「四街道市多文化共生推進プラン」の策定に向け、11月23日に多文化共生推進プラン策定懇談会を開催しました。今後、いただいたご意見を踏まえて作成する計画案について、1月からパブリックコメントを実施する予定で、作業を進めています。

以上、これまでの施政の概要について申し上げます。

都市的利便性と自然環境が調和する「トカイナカ」四街道で市民一人ひとりが幸せを実感し、自分らしい人生をデザインできるよう、多様な主体とも連携し、全力を尽くしてまいります。笑顔と笑顔がつながり合う明るい四街道をみんなで創りましょう。

議員の皆様におかれましては、より一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。ともに四街道を前に進めましょう。

令和7年11月25日

四街道市長 鈴木 陽介